

水に生かされ 水を活かす

水の循環、利活用をめぐる問題について考える

9月28日(土) 午後2時～4時半

にぎわいの里ののいち カミーノ ホール

野々市市本町2丁目1番20号 TEL：076-248-0521



基調講演 「水につながる、水でつながる」

熊本大学特任教授 渡邊 紹裕

講演

- | | |
|--------------------------|-------|
| ・天からの恵み ～ 弁当忘れても傘忘れるな～ | 皆巳 幸也 |
| ・加賀平野を潤す ～手取川流域の農業水利施設群～ | 森 丈久 |
| ・手取川扇状地の水に生かされる魚たち | 一恩 英二 |
| ・地域の困りごとを解決するための水力活用について | 瀧本 裕士 |

* 駐車場に限りがあります。公共交通機関または乗り合わせでご来場ください。

【お問合せ】石川県立大学 TEL：076-227-7220

「水に生かされ、水を活かす」

主催：石川県立大学、 共催：野々市市教育委員会

日時：9月28日(土) 午後2時～4時半

場所：にぎわいの里ののいち カミーノ (中央公民館) ホール

(野々市市本町二丁目1番20号、電話：076-248-0521)

開催趣旨

水は、生命の源で、人間の暮らしにも欠かすことのできないものです。野々市市は、清浄でおいしい水に恵まれ、様々な利活用を行っています。その一方、地域的には、手取川の濁水問題、地下水位の低下の問題が発生していますし、世界的には、水不足、水質汚染、水害など水に関わる問題が深刻化しつつあります。

石川県立大学環境科学科では、安全で清浄な水資源の保全、持続的な利用が可能で、景観及び生態系に配慮した農業水利施設の保全と管理、エネルギー資源としての活用など水環境に関する様々な教育と研究を行っています。こうした研究から得られた知見をご紹介します。水の循環、利活用をめぐる問題について市民の皆様と考えてみたいと思います。

プログラム

ご挨拶 西澤 直子 (石川県立大学学長)

基調講演 水につながる、水でつながる
渡邊 紹裕 (熊本大学特任教授)

講演	・天からの恵み ～ 弁当忘れても傘忘れるな～	皆巳 幸也 (石川県立大学 准教授)
	・加賀平野を潤す ～手取川流域の農業水利施設群～	森 丈久 (石川県立大学 教授)
	・手取川扇状地の水に生かされる魚たち	一恩 英二 (石川県立大学 教授)
	・地域の困りごとを解決するための水力活用について	瀧本 裕士 (石川県立大学 教授)

基調講演演者

渡邊 紹裕 (ワタナベ ツギヒロ) 氏

熊本大学特任教授 (くまもと水循環・減災研究教育センター)

京都大学名誉教授・特任教授 (防災研究所水資源環境研究センター)

温州大学 (中国・浙江省) 学長特別顧問

専門：環境影響評価・環境政策／水工学／農業工学／農業土木学

主な著書：「水と人の未来可能性」(共著、昭和堂、2009年)

「塩の文明史」(共著、NHK出版、2009年)

「水土を拓く - 知の連環」(共著、農文協、2009年) など



* 駐車場に限りがあります。公共交通機関または乗り合わせでご来場ください。